

同社初の店内調理による弁当・惣菜を提供 今度は「食」でひと工夫の**良品計画**

財界

「東急ハンズ」売却を決断
東急不動産HD・西川弘典が
次に狙う不動産経営像

ZAikai
a Japanese business biweekly

2022 2/22

現実解を
どうつくるか？

コロナ危機、資源エネルギー高騰の中をどう生き抜くか——

不確実性の時代をアニマルスピリッツで

三井物産会長・安永竜夫の
新・商社

三井物産会長・安永竜夫の
新・商社

表紙の人
日本特殊陶業社長
川合 龍



◎日本の針路を考える
元内閣官房副長官
石原 信雄
元防衛大臣
森本 敏
積水化学工業社長
加藤 敬太
◎地域医療をどう守る？
亀田総合病院理事長
亀田 隆明

表紙の人
日本特殊陶業社長
川合 龍

特別企画

2022年をリードする 企業(関西発)



顧客のベストな資産形成のパートナーとして
多様なニーズに的確かつスピーディーに応える

 内藤証券

独自の“注文開発”が絶好調で
業績は天井知らずの急成長
日本マネジメント開発研究所

独自技術のUVE印刷用樹脂ローラで
グローバルニッチトップを目指す
テクノロール

脱炭素社会の早期実現に貢献する
「Enepro21」シリーズが注目
E.I.エンジニアリング

最新版「Enepro21 World Edition」を開発

脱炭素社会の早期実現に貢献する 「Enepro21」シリーズが注目 E.I. エンジニアリング

エネルギーシミュレーションソフト「Enepro21」の開発、ライセンス販売、コンサルティングを手掛ける株式会社E.I.エンジニアリング(神戸市中央区)は、アメリカを足掛かりに海外展開を進めている。

CO₂削減が見える化



小川彰彦社長

「Enepro21 Regular」は国内の主要な設計会社やエネルギー会社、大学等で採用され、東京など大都市のランドマークとなっているビルや商業施設等において、ほぼ全てのエネルギー設備の最適化やCO₂排出削減に大きな効果を発揮。エネルギー設備を設計する際に、発電設備や太陽光発電等をどのようにシステム化すれば、発電コストを抑えつつエネルギー効率を高めてCO₂排出削減を最大化できるかなど、簡単操作でシミュレート(実設備の運転状態を正確に再現)でき、CO₂排出削減量が根拠と一緒に見える化される点が最大の特長だ。

「発電設備や再生可能エネルギー(太

陽光発電、太陽熱利用)など、多様なエネルギー設備の設計・解析に対応し、年間1〜2%の誤差範囲の高精度な再現ができます。しかも、発電コストの削減や省エネに関係する運転パラメータの影響を定量的に評価できる汎用技術ソフトは他にありません」と小川社長は胸を張る。

世界最大の空調冷熱展に出展

同社は世界的に脱炭素社会に向けた動きが進んでいることから、まずアメリカ向けに「Enepro21 World Edition」を開発。2022年1月末にアメリカ(ネバダ州ラスベガス)で開催される世界最大の空調冷熱展「AHRエキスポ」へ出展し、アメリカ進出を本格化させる。この海外展開は、ジェットロ(日本貿易振興機構)の「新輸出大国コンソーシアム」支援企業に採択され、日本政策金融公庫の全面的なバックアップを受けている。実は、中小企業が汎用技術ソフトのような製品で採択されたのは初めてのケースだという。

「Enepro21 V5」は日本企業の海外

展開に対応するため、日本語と英語に切り替えるように作っていたので、アメリカ仕様の英語版を開発するのはスムーズにいきましました。ただ、アメリカは蓄電池(太陽光に対応)や燃料電池(水素対応)が日本より普及しているため、シミュレートできるように新たに開発を進めています」と語る小川社長は、アメリカを足掛かりに脱炭素社会の実現に向けて急速に取り組みが進んでいる欧州や東南アジアへの進出も視野に入れている。

E.I. エンジニアリングの開発ソフト



「Enepro21」シリーズ